

Moshi- Mosu

もっと知れば、
もっと好きになる！
長岡京市の歴史・文化財

II

VOL.01
2019
SPRING

「令和」という時代が幕を開けました。そして、2020年は「東京オリンピック・パラリンピック」。さらに、大河ドラマ『麒麟がくる』の放映がはじまる。スポーツや文化をはじめ、いろいろな交流が進むなかで、私たちも、私たちのまちも、どんな姿になっていくのか、なんだかとってもドキドキします。生きることの喜びや楽しさを運んでくれる、そんな新しい文化やレガシーの発見に、きっとつながっていくと信じています。「moshi-mosu」は、熱い思いを込めて、今年度急ぎよ再始動。より地道に、よりしなやかに発信していきます。引き続きよろしくお祈いします。



いざ！勝龍寺城へ

2020年大河ドラマは
明智光秀が主人公の
『麒麟がくる』

実は、光秀ゆかりの地=長岡京市。

戦国の武将・明智光秀と言えば、「本能寺の変」で主君・織田信長を討った人物として有名です。一方で、高い知性と感性を持ち合わせ、戦上手で信長を家中の出世頭として支えた智将としても知られています。今回の大河ドラマでは、謎めいた光秀の前半生に光をあて、未来の見えない乱世の中で懸命に生き抜いた英雄たちの物語が描かれるようです。長岡京市をはじめとする主なゆかりの地をご紹介します。

岐阜県

GIFU



出身は美濃！？細川藤孝とともに足利将軍家と織田信長とに仕える。

明智光秀の生涯には謎が多く、特にその前半生については、実はよく分かっていません。通説では、美濃国(現在の岐阜県)の土岐明智氏を出自とすると言われています。その後、越前(現在の福井県)に移動し、当時その地域を治めていた朝倉氏に仕え、盟友となる細川藤孝(幽斎)に出会います。当時、藤孝は将軍・足利義輝に仕えており、義輝が襲撃されると、義昭を次期将軍にするため奔走しました。光秀は、藤孝の下で足利将軍家に仕えるようになり、将軍家と織田信長との交渉役として活躍しました。



メキメキ頭角を現し、琵琶湖岸に豪華壮麗な坂本城を築城！



元龜2年(1571)9月、信長は比叡山延暦寺へ軍が攻め入り、焼き討ちが決行されました。この焼き討ちは、信長の悪行のひとつとして有名ですが、実は光秀が積極的に関わっていたとも考えられています。この戦いの功績が認められ、光秀は近江国滋賀郡(現在の滋賀県大津市)など5万石を与えられ、居城として琵琶湖に面した地に豪華壮麗な坂本城を築きました。その後、将軍義昭と信長の対立が激化。藤孝は、主君の義昭を見限り信長に仕えますが、信長の命により、光秀は藤孝をも部下とし、織田家を代表する武将へと成長していきました。

大津市

OTSU



福知山市

FUKUCHIYAMA



亀岡市

KAMEOKA

“名誉比類なき”活躍により織田家の重臣に！

天正3年(1575)6月、信長は重要な指令として光秀に丹波地方の攻略を任せます。丹波地方は山深く、京に近かったことから、その攻略は信長にとって大きな課題でした。途中、裏切りにより挫折を味わったり、藤孝などとともに大和(奈良県)の信貴山城を攻めたり、丹波以外にも各地の重要な戦いに出陣しながら、丹波を攻めます。その拠点として亀山城(亀岡市)を築城すると勢力を増し、天正7年(1579)10月に丹波平定を完了しました。その後、信長は光秀に丹波一国を与え、光秀は拠点として亀山城や福知山城(福知山市)などの城郭を建設し、城下町をつくるなど、まちづくりを進めていきます。光秀は、名実ともに大大名となったのです。

戦国最大の変「敵は本能寺にあり！」



信長からの絶大なる信頼を得ていた光秀は、天正10年(1582)、信長の命で徳川家康をもてなす準備を進めていました。しかし、その接待を終えることなく、羽柴秀吉の中国攻めを手伝うよう命じられます。5月27日、光秀は戦勝祈願のため、亀山城から愛宕山山頂の愛宕神社を詣で、翌28日には連歌の会に参加。この連歌会は、「時は今あめが下れる五月哉」の発句に謀反の意をこめたとされる「愛宕百韻」として有名です。6月1日午後9時ごろ、亀山城から光秀の軍勢1万3千が出発します。未明の桂川畔で光秀は部下たちに信長打倒の意思を示し、「敵は本能寺にあり」の号令を発したといわれています。そして、翌2日早朝、光秀の軍勢が信長がいる本能寺へ。負傷した信長は自刃、その息子・信忠も討ち果たし、光秀は事実上の天下人になりました。

京都市

KYOTO



長岡京市

NAGAOKAKYO



大山崎町

OYAMAZAKI

光秀最後の戦い・天下分け目の山崎合戦！～小泉川の戦い!?～

信長を討った後、光秀は拠点としていた近江周辺をはじめ、各方面に味方になるよう呼びかけ、地盤を固めます。光秀は娘・玉の結婚を通じて親族となっていた藤孝・忠興親子にも加勢を求めました。しかし、2人はこれを拒否します。一方、信長の敵討ちに燃える秀吉の一軍は中国地方を攻めていましたが、味方を増しながら京へ一気に戻ります。そして、本能寺の変からわずか11日後の6月13日、光秀は十分な勢力を確保できないまま山崎(大山崎町)の地で秀吉軍と激突します。総勢4万人の秀吉軍に対し、光秀軍は1万5千人。光秀軍と秀吉軍は小泉川を挟んで対峙し、光秀軍の本陣は、恵解山古墳(長岡京市)に置かれたと考えられています。劣勢となった光秀は、勝龍寺城に籠城しますが、すぐに包囲され、夜中に坂本城へ逃亡。その途中に、落ち武者狩りに遭い悲劇的な最期を迎えたとされています。



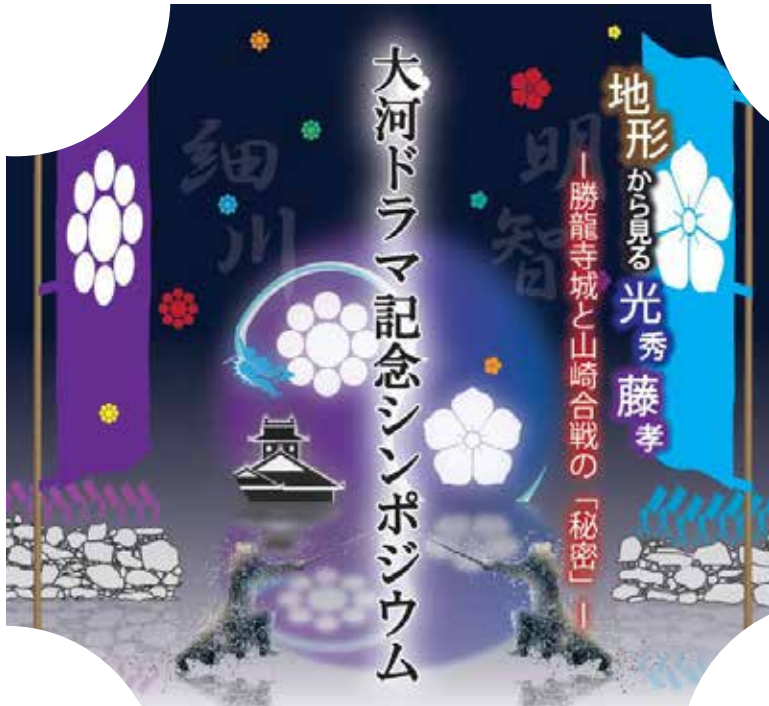
参加しよう！

Event イベント情報。

記念シンポジウム開催！

6/1 土

バンビオ 3階
メインホール



【定員】先着 300 人

※当日の開場は、午前 9 時 30 分を予定しています。

【申込】事前申込不要

※ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

【お問い合わせ先】長岡京市教育委員会生涯学習課

☎075-954-3557

◎手話通訳・要約筆記・託児等のサポートが必要な方は、
5月24日（金曜日）までに生涯学習課へ。

◎内容や時間は都合により変更となる場合がありますので
予めご了承ください。

第1部 基調講演【午前 10 時～】

『地形から読み解く光秀・藤孝

—勝龍寺城と山崎合戦の『秘密』—
仁木宏さん（大阪市立大学教授）

第2部 パネルディスカッション
【午前 11 時 15 分～（予定）】

〔パネリスト〕

仁木宏さん

（大阪市立大学教授）

〔パネリスト〕

梅林秀行さん

（京都高低差崖会崖長）



緊急特別出演決定！

〔コーディネーター〕

京樂真帆子さん（滋賀県立大学教授）

シンポジウムと同時開催！

6/1

バンビオ
広場公園

『戦国』『歴史』でつながる 青空マルシェ“アンネモー”

◆楽しい、おいしい商品が
並ぶマルシェ

長岡京市内のお店に加え、
光秀ゆかりの地・福知山市からも
出店！
10時～15時（予定）

◆ダンス&ボーカル・殺陣
パフォーマンス

EXPG STUDIO KYOTO の
迫力あるパフォーマンスショー
をぜひご覧ください！

◆テレビ番組公開生放送
「ジモト満載 ええ街でおま！」

先着 200 名限定。
観覧無料。
午後 2 時～ メインホール

■お問い合わせ 長岡京市商工観光課 ☎ 075-955-9515

『Moshi-mosu II』 vol.1

発行：長岡京市教育委員会生涯学習課 京都府長岡京市天神 4 丁目 1 番 1 号 / 令和元(2019)年 5 月



◆甲冑劇団
「乙訓戦国つつじ」

「京都・長岡京おもてなし武将隊」
に就任。甲冑劇も披露します。